

科目コード	2689146	授業概要 【授業内容】 心理学の基礎的な実験3種を行います。皆さんはそれらの実験に実験者及び参加者として参加し、さらにその結果をレポートにまとめます。受講生の皆さんは、原則として8回の授業すべてに出席する必要があります。また、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。 【到達目標】 心理学の実験を「実験者」や「参加者（協力者）」として体験的に学ぶことにより、心理学で重視される実証研究の考え方と具体的な手続きを説明できるようになる。実験で得られたデータを適切な手法によって分析し、その結果を考察して、心理学の標準的な形式に則ったレポートとしてまとめることができる。 【授業テーマ】 第1回 心理学研究法と心理学実験 第2回 実験の計画立案、データ整理、統計分析とレポート作成方法 第3回 「パーソナルスペース」：実験 第4回 「パーソナルスペース」：データ整理のまとめ 第5回 「自由再生による記憶の系列位置効果」：実験 第6回 「自由再生による記憶の系列位置効果」：データ整理とまとめ 第7回 「印象形成（中心特性の働き）」：実験 第8回 「印象形成（中心特性の働き）」：データ整理とまとめ 【学生へのメッセージ】 この授業によって、実験を体験し、心理学実験の理解を深めていただく機会になればと考えています。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。ただし、実習課題について、あらかじめ調べておく必要はありません。また、授業で学習した内容をもとにして復習を行い、理解を深めてください。 なお、この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（'24）」、「心理学研究法（'20）」、「心理学統計法（'21）」を視聴してください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 全員、授業内容の筆記や実験データ記録のために、ノートと筆記用具をご持参ください。 また、実験結果のグラフ作りやレポート作成などにノートパソコンを使用したい受講生は、ご自分のノートパソコンをご持参ください（ノートパソコンは必携ではありませんので、実験結果のグラフ作りやレポート作成を自筆とする人はノートパソコンを持参する必要はありません）。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 紙媒体でレポート提出してもらいますが、学習センターにはプリンターはありませんので、自宅やコンビニ等で印刷してください。 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。
学習センター	長崎学習センター	
学習センターコード	42A	
クラスコード	K	
科目名	心理学実験2	
科目区分	専門科目：心理と教育	
ナンバリング	320	
定員	24名	
担当講師	ヨシタケ クミコ 吉武 久美子 長崎純心大学大学院教授	
日程 実施時間	11月21日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月22日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25	
実施会場	長崎学習センター講義室	